



令和5年10月6日

特別支援教室の保護者向け調査における個人情報の漏えいについて

【概要】

特別支援教室巡回指導拠点校である葛飾区立青葉中学校（以下「青葉中学校」という。）において、対象校※の特別支援教室の生徒の保護者との面談日時の調整のため、インターネットクラウドサービスのGoogle フォーム（以下「Google フォーム」という。）を活用し、面談日時の希望調査を行ったところ、Google フォームで作成したアンケート調査の設定に誤りがあり、2023年9月4日から2023年10月5日までの間、最大33世帯（36人分の生徒）の調査回答情報（生徒氏名、保護者氏名、電話番号、面談希望日時、要望）が、回答者同士で閲覧できる状態となっていた。

※綾瀬中学校、双葉中学校、大道中学校、亀有中学校、一之台中学校、青葉中学校
（「葛飾区立」は省略）

【経緯】

2023年9月4日～

青葉中学校の教員が、通知文「特別支援教室 保護者面談のお知らせ」を対象の生徒に対し随時配付し、保護者に対して、本通知文に記載のQRコード（Google フォームのリンク先）から、面談日時の希望調査への回答を依頼。

2023年10月5日

回答した保護者の内1名から総合教育センターあてに、他の回答者の調査回答情報が閲覧できてしまっているとの連絡があった。その後、総合教育センターから青葉中学校へ連絡し、青葉中学校において事実確認を行ったところ、Google フォームで作成したアンケート調査の設定に誤りがあり、調査回答情報が回答者同士で閲覧できる状態となっていることが発覚。

【対応】

発覚後、速やかにGoogle フォームで作成したアンケート調査の設定変更を行い、他の回答者の調査回答情報が回答者同士で閲覧できないよう対応を行った。

また、対応後、連絡のあった保護者に対しては、青葉中学校から経緯の説明と謝罪を行った。現在、他の対象の保護者に対して順次、同様に経緯の説明と謝罪を行っている。

【再発防止策】

Google フォーム等のICTを活用した調査やアンケートを取り扱う際の手順やチェックリストを作成し、教育委員会から全学校に対して、個人情報の取り扱いやICTを活用する際の留意事項についての指導の徹底を図る。

（問い合わせ）

教育委員会事務局学校教育推進担当課